

令和 5 年度 地域情報化推進事業報告書

特定非営利活動法人

調布市地域情報化コンソーシアム

令和 6 年 3 月

まえがき

調布地域情報化推進協議会は、「調布市における市民・市民団体・事業者・教育機関・公共機関等が連携・協力して、発展の著しいＩＣＴ（情報通信技術）を旨く活用し地域の活性化・高度化を図り「『みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布』（令和４年まで）及び『ともに生き ともに創る 彩りのまち調布』（令和５年～令和１２年・調布市基本構想：調布の将来像）の発展に寄与すること」を目的としています。協議会発足以来この目標に向けて、市民や市民団体等に求められている情報化の課題を明らかにすると共に、その解決に役立つ各種の活動を行ってきました。

その一環としてアンケート調査を２０１８年度に行い、地域情報化への市民の関心が最も高い分野が防災、医療・介護、子育てであり、次いで地域イベントや生活環境であることを明らかにしました。また、これらの要求に対して地域情報が有効に活用されるための課題を検討した結果、いずれの分野においても地域メディアの在り方やユーザーニーズに沿う効果的な情報発信に課題があり、その改善策を追求していく必要があることを明らかにしました。

地域メディアの在り方に関しては、埼玉県三芳町の広報誌の魅力を高めることに成功した佐久間智之氏による講演会を行いその知見を得ました。効果的な情報発信の方法については、その分野の識者である河井孝仁氏（東海大学）による研修会（総務省「地域情報化アドバイザー派遣制度」を活用して２０２０年９月より数回開催）を行い、さらに市民団体、公的機関等の関係者を対象に同氏の「あなたの情報発信力をアップするには？」と題するセミナー（２０２２年１０月）を開催しました。これらを通して、個人・団体・公的機関が情報発信の要点を体系的に理解する一助となりました。

これらを反映した取組みとして、調布地域のメディア関係者との意見交換を経て「調布地域メディア連携プロジェクト」として連携・協力する体制を作り、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する情報発信、調布地域メディアそのものの周知などに関して連携してきました。さらに昨年度は、新たにデジタル行政推進課での検討課題である「行政デジタル化」、「地域社会のデジタル化」に関して継続的に意見交換を行い、行政の取組みを理解すると共に、デジタル化への課題について議論を深めました。

今年度は、調布駅広場の整備の一環としてデジタルサイネージの設置案があることに関連して、過去にも研修を受けたことのある、デジタルサイネージコンソーシアム常務理事の江口靖二氏によるデジタルサイネージ講習会を１０月４日に実施しました。また、高齢者のデジタルデバイド解消に向けたスマートフォン講習会を調布市内で開催した６つの主催者団体による報告会・意見交換会」を３月６日に開催し、各講習会での経験を共有し、来年度の実施に向けた改善・協力事項の共有を図りました。

最後に、当協議会の運営は調布市デジタル行政推進課によるご支援と共に、毎回の協議会への課の皆様の参加による行政との効率的な情報交換が実施出来たことに謝意を表しま

す。

追記：本報告書は、2023 年度の調布地域情報化推進協議会の活動内容および次年度以降の活動計画について、市民による実行団体として設立された NPO 法人調布市地域情報化コンソーシアムが協議会事務局として取りまとめました。

目 次

まえがき	1
第 1 章 地域情報化に関する議論の場（調布地域情報化推進協議会）の開催	
1-1 今年度の開催状況	4
第 2 章 今年度の主な活動	
2-1 デジタルサイネージ講習会	5
2-2 市内シニア向けスマホ講習会 報告会・意見交換会の開催	10
第 3 章 今後の活動について	12
【付録】 令和 5 年度調布市内スマートフォン講習会主催者報告・意見交換会 主催団体からの発表資料	13

第1章 地域情報化に関する議論の場（調布地域情報化推進協議会）の開催

調布地域情報化推進協議会は、特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム（以下、CLIC）を中心に行われていた市民の手による地域情報化と、市が行う地域情報化事業の推進について、多くの技術の進歩と社会情勢の変化などを踏まえて課題を明らかにし、解決方法との今後の展開について取りまとめた「調布市の地域情報化 これまでとこれから」（2013年3月）を受け、2016年9月に設立された団体です。

1-1 今年度の開催状況

今年度で開催された同協議会は以下の通りです。

開催日	主な議題
5月31日	1：今年度の事業について
7月3日	1：令和4年度介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果について 2：今年度の事業について
8月21日	1：講演会について 2：今年度のスマホ講習会について 3：ICT 東京フォーラム 2023（7/23 開催）
9月25日	1：デジタルサイネージ講習会について 2：今年度のスマホ講習会について 3：自治体におけるナッジの活用に関する調査研究報告について
10月4日	デジタルサイネージ講習会
10月26日	1：デジタルサイネージ講習会について 2：電気通信大学：第32回地理情報システム学会 学術研究発表大会 調布セッションでの CLIC の発表について
R6年2月21日	1：今年度の報告書について 2：スマホ講習会主催者報告会について 3：来年度の講師案について
R6年3月26日	

第2章 今年度の主な活動

2-1 デジタルサイネージ講習会

当協議会では「市民団体がもっとうまく情報発信ができるようになるには」をテーマに、協議を進めてきました。その中で、市民団体や行政、公的機関による情報発信のあり方についても意見交換を進める中、調布駅前広場にデジタルサイネージを設置する案があると知り、デジタルサイネージについての講習会を開催することにいたしました。

・今までの講習会等

R 元（2019）年度：埼玉県三芳町職員（当時）佐久間智之氏による講演会

テーマ：伝わるデザインと情報発信の極意

R2(2020)年度：東海大学教授・河合孝仁先生による講義など（計4回8時間）

R4(2022)年度：同河合孝仁先生をお招きして講演会

テーマ：あなたの発信力をアップするには

・R5（今年度）の講習会

■講師：江口靖二先生

一般社団法人 デジタルサイネージコンソーシアム 常務理事

一般社団法人 江口靖二事務所 代表社員 江口靖二様

87年慶大卒、同新聞研究所（現メディア・コミュニケーション研究所）修了。（株）日本ケーブルテレビジョン（JCTV）で地上波、BS、CS、ケーブルテレビの業務全般を幅広く従事、AOL ジャパン（株）でインターネットと映像ブロードバンド配信の黎明期を経験、（株）プラットフォームズを設立し放送通信領域のコンサルティングに従事、07年にデジタルサイネージコンソーシアムを設立。08年よりデジタルメディアコンサルタントとして独立し（同）江口靖二事務所を設立。



- ・開催日時：令和5年10月4日 18時30分～20時30分
- ・会場：調布市文化会館たづくり・映像シアター
- ・テーマ：公的なデジタルサイネージの可能性と調布駅前の設置について考える

【概要】

・この数年に新しく設置された公共の場でのデジタルサイネージにおいても、ほとんど誰も見ていないようなものも多い。（⇒墓石サイネージ）

- ・活用されない理由として
 - ＞設置場所とコンテンツが合っていない
 - ＞内容を詰め込み過ぎ
 - ＞人通りが少ない。
 - ＞サイネージを設置した場所の人の動きとサイネージの向きや大きさなどが合っていない

ない

など

・非常によく活用されている事例として、ロンドンのサイネージがあげられた。特にサイネージの形状や向きなどがよく考えられている。

- ・リアルな看板の有効性 　＞デジタルサイネージのメリット、デメリット
- ・宇都宮ライトレール（路面電車）のサイネージは良い設置例。
- ・デジタルサイネージと他のメディアの特性比較をよく考えて設置場所やコンテンツを検討する必要あり。

デジタルサイネージのメディア特性		
	時間の特定	場所の特定
テレビ・WEB	○	×
看板・ポスター	×	○
デジタルサイネージ	○	○

- ・加えて、以下のことを十分に検討する必要あり
 - ＞誰が
 - ＞誰のために
 - ＞どこで
 - ＞何をしたいのか
 - ＞それはデジタルサイネージでやるのが適切なのか
 - ＞事業モデルは何か
 - ＞継続できるのか
 - ＞コンテンツは誰が作るのか
 - ＞運用は誰がやるのか
- ・調布駅前広場に設置する場合の検討事項
 - ＞駅前広場
 - ビックカメラとパルコの壁面に大型ビジョン

→ここでは使わない

調布地域情報化推進協議会

デジタルサイネージ講習会



2023年10月4日(水)

18時30分～20時30分(受付開始:18時)

会場: 調布市文化会館たづくり8F 映像シアター
東京都調布市小島町2丁目33-1

定員: 先着各80名(会場参加、オンライン参加)

申込締切: 10月4日(水) 13時

参加費: 無料

申込方法: 右記QRコード、
または調布地域情報化推進協議会
ホームページからお申込ください



講師: 一般社団法人 デジタルサイネージコンソーシアム 常務理事
一般社団法人 江口靖二事務所 代表社員 江口靖二様

87年慶大卒、同新聞研究所(現メディア・コミュニケーション研究所)修了。(株)日本ケーブルテレビジョン(JCTV)で地上波、BS、CS、ケーブルテレビの業務全般を幅広く従事、AOLジャパン(株)でインターネットと映像/ロードバンド配線の黎明期を経験、(株)プラットフォームズを設立し放送通信領域のコンサルティングに従事、07年にデジタルサイネージコンソーシアムを設立。08年よりデジタルメディアコンサルタントとして独立し(同)江口靖二事務所を設立。



一般社団法人 デジタルサイネージコンソーシアム

ロケーションに基づくセレンディビティーなそのメディア特性から、いま改めて大きな注目を集めているデジタルサイネージ。直近では社会課題の解決という新たな側面も期待されています。デジタルサイネージコンソーシアムは、生活シーンにおけるデジタルサイネージの体験価値を向上し、デジタルサイネージ産業が直面する課題の解決と新市場の創出拡大を目指す、唯一最大の業界団体です。

主催: 調布地域情報化推進協議会 <https://ccib.sakura.ne.jp/>

■参加者数：44人（会場参加16人、オンライン参加28人）



2-2 シニア向けスマホ講習会 報告会・意見交換会の開催

当協議会では「市民団体がもっとうまく情報発信できるようになるには」を継続的な協議テーマとして掲げています。市民団体もデジタル機器や媒体をうまく活用し、効果的な情報発信をしていく必要がありますが、市内の市民団体会員の50%以上が60歳以上のシニア世代であることから、デジタルへの対応に課題があります。そのような課題の解決に寄与できるよう学習の機会を設けていく必要があると考えています。

そこで当協議会では、令和3年度・4年度に続き、今年度も市内で開催された「シニア向けスマホ講習会」の主催者を集め、ご報告いただくとともに、講習会をより効果的なものにするための情報共有と意見交換を行いました。また、都や市のデジタルデバйд対策に関する今後の施策についての報告も行っていました。

- ・開催日時：2024年3月6日（水）18:00～20:30
- ・開催場所：調布市文化会館たづくり301・302会議室
- ・参加者数：13名

◆発表者

- ・調布市デジタル行政推進課
- ・調布市北部公民館
- ・社会福祉協議会
- ・調布市高齢者支援室
- ・調布市シルバー人材センター
- ・調布市地域情報化コンソーシアム

◆意見交換会であがった意見など提案

- 1：講習会や相談会の実施団体の、より頻繁な情報共有や交流の必要性
＞開催日が近くならないように、実施スケジュールの相互調整も必要
- 2：講習会だけでなく個別のニーズに応える相談会的なものがますます必要
＞相談できる相手がいない方が50%弱
- 3：2の必要性から、「ちょみっと」内に掲載した「市内で開催している相談会」の情報をぜひ講習会受講者にお伝えして欲しい
<https://communitysite.chofu-city.jp/sumaho-kouza/>

＞講習会の実施が決まったら、情報を寄せいただきたい

＞地域活動団体の活性化⇒まちの活性化

これらの団体がもっとスマホをうまく使えるようになり、団体内の連絡や情報発信などが上手にできるようになれば、団体が活性化するはず。

⇒都の助成金を活用して、自治会主催のスマホ講習会開催予定（6月～）



第3章 今後の活動について

当団体では引き続き地域の活性化に資する地域情報の発信のあり方について協議を進めてまいります。なかでも、地域の活性化には市民団体の活性化が必要と考えており、市民団体が活性化するには、市民団体の情報発信力を向上させることや市民に市民団体の情報を知っていただく機会（イベントなど）に関する情報発信の支援が必要であると考えています。

また、地域情報全体の発信のあり方も合わせて検討していく必要があると思われます。スマートフォンが普及し、情報に触れる機会が著しく増大しているなか、必要な地域情報が市民に確実に伝わるようにすることが益々困難になっています。引き続き、地域情報の最大の発信元である行政と、そして市民団体のみなさまとも一緒になって、広報のあり方について学び、検討していきたいと考えています。

さらには、情報を受け取る技術の向上を図るためのデジタルデバйд対策についても協議を深めていきたいと思います。そして、このような学びや協議、検討の場を「調布スマートシティ協議会」の活動とも連携しながら進めていくとともに、国や都、市のデジタル行政や地域情報化に関しての取り組みについても学習の場の設置や協議をしてまいります。

【付録】

令和 6 年 3 月 6 日開催

令和 5 年度調布市内スマートフォン講習会主催団体報告・意見交換会

主催団体からの発表資料

2024/03

調布市デジタル行政推進課

誰一人取り残されない人に優しいデジタル化

高齢者1000万人スマートフォン教室参加（令和8年度）

デジタル活用支援事業の継続

地域おこし協力隊に向けたデジタル活用支援

東京都のデジタルデバイドの取組

スマートフォン利用普及 啓発事業

高齢者・障害者を対象とした
デジタルデバイドの解消



TOKYOスマホサポーター 制度

デジタルデバイス解消を支援する
地域人材の育成



スマートフォン利用普及啓発事業

デジタル機器に不慣れな人が行政サービスを利用できるように支援

事業概要

① 教室形式の体験会

- ・主にスマホ未所有者対象
- ・スマホの貸出有

② マンツーマンの相談会

- ・主にスマホ所有者対象
- ・カメラやQRコードの使い方等

③ 視覚障害者/聴覚障害者向け

- ・アクセシビリティ機能の紹介
- ・障害者向けの便利なアプリ紹介



調布市も積極的に参加

- ・4 部署が参加（各公民館・デジ行）
- ・年間を通じ、スマホ体験会と相談会を開催



当日の様子(デジタル行政推進課)

調布市のスマートフォン教室参加者実績

6

※R6.1月末時点データ

参加部署

総計 3 0 8 人

デジタル行政推進課

5 8 人

北部公民館

1 0 1 人

東部公民館

9 9 人

西部公民館

5 0 人

TOKYOスマホサポーター制度

スマホ利用者が，デジタルに不慣れな人を
支援し，地域の中で助け合う体制を築く

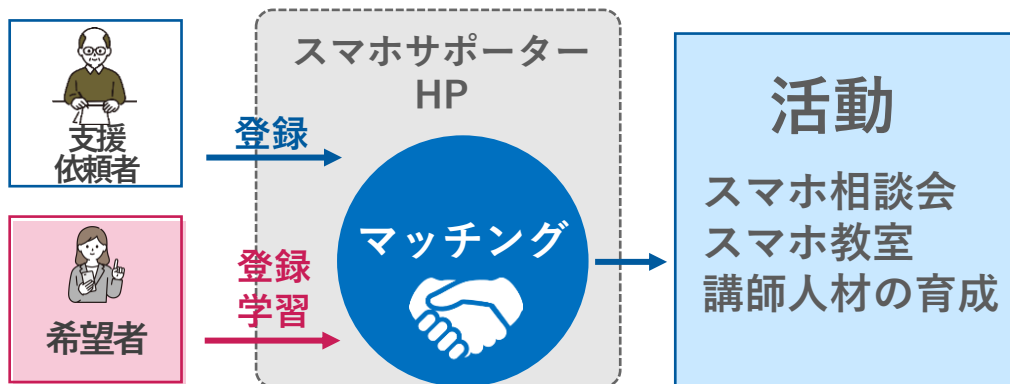
事業概要

① サポーター登録

- ・カリキュラムの受講と「活動の場」登録

② マッチング機能

- ・体験会などの情報掲載とサポーターの募集



調布市も普及に協力

市民対象



- ・出前講座を実施
⇒併せて**普及啓発動画**を作成

職員対象



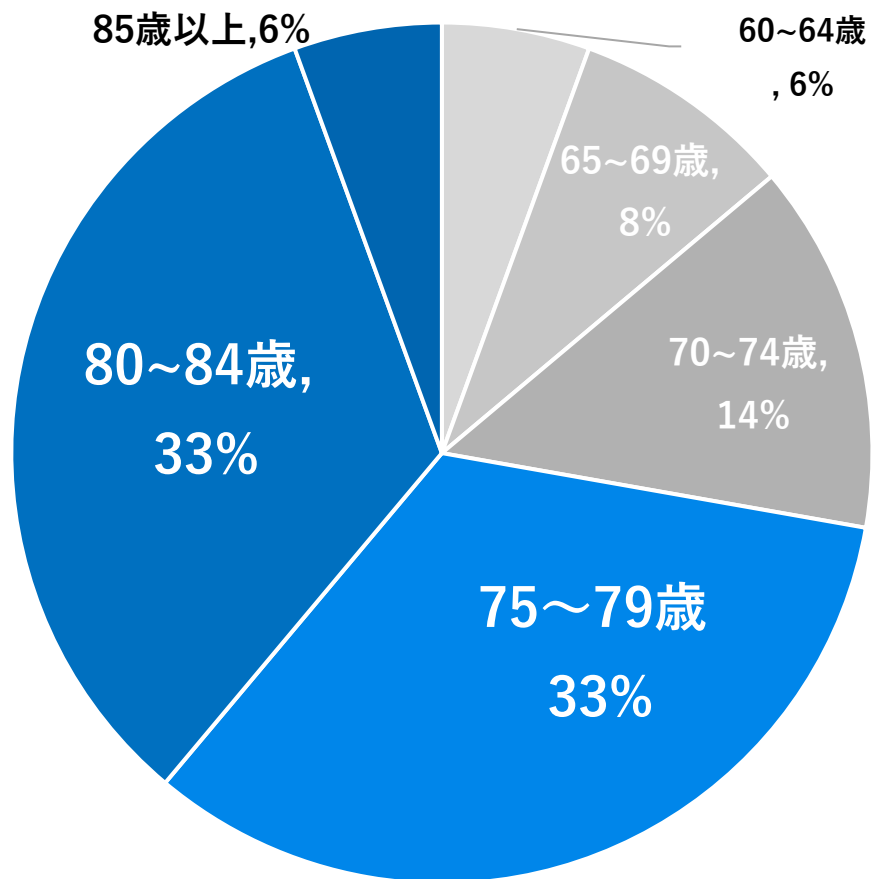
- ・取得促進プログラムを実施
⇒**102**人の職員が取得

APPENDIX

参加者アンケートの結果①

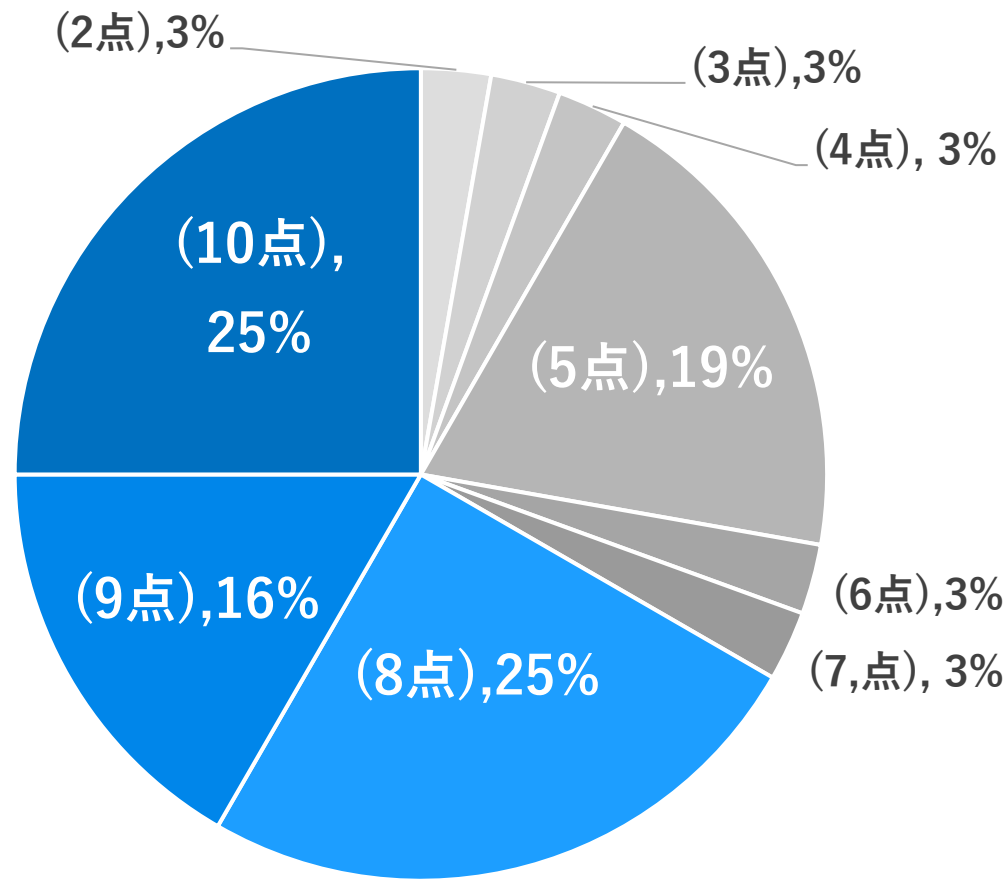
75歳以上が6割を占める

参加者年代



高い満足度

満足度(10点満点)

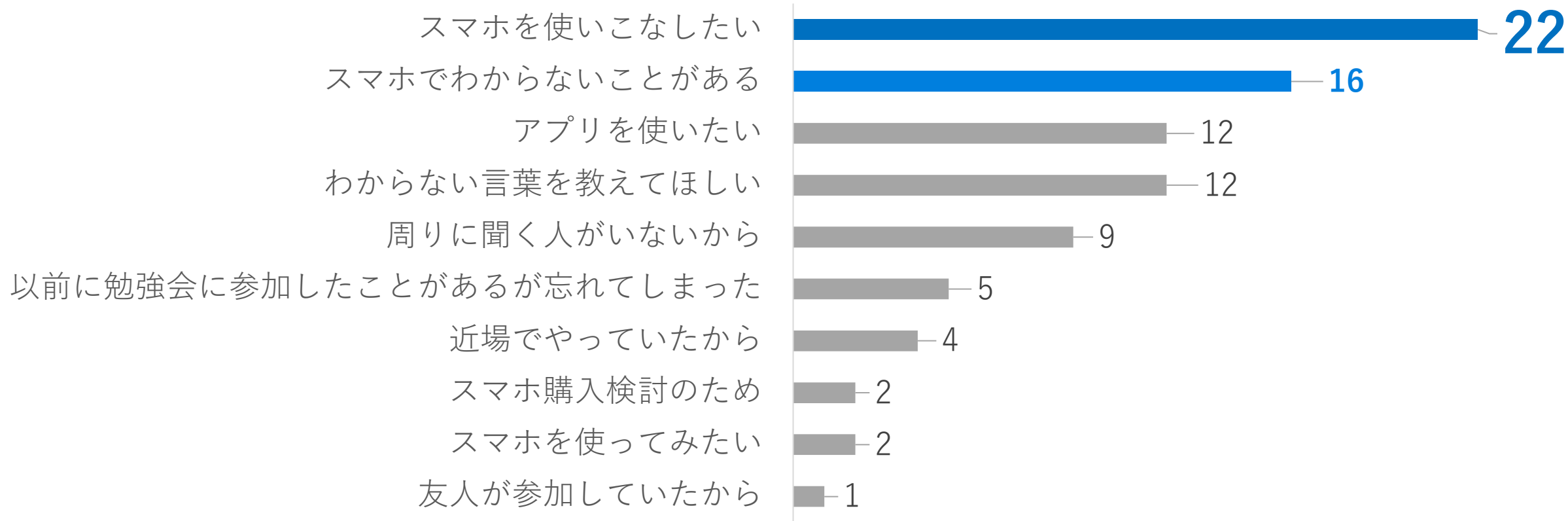


参加者アンケートの結果②

10

スマホ所有者が中心

参加した理由



参加者アンケートの結果③

11

感想



80代
スマホ所有者

スマホを使い始めてパソコンを使わなくなってしまった。スマホは、いつも持ち歩き辞書代わりになる。友人からLINEで連絡を取り合えるので、今後も使ってみたい



80代
ガラケー所有者

ガラケーは使用できなくなるという事なので、スマホを使ってみたい



70代
端末未所有者

使いこなせるか不安



60代
ガラケー所有者

スマホに慣れるまで大変そうで、今のガラケーで十分満足してるので、今後も使ってみたいかはどちらともいえない。



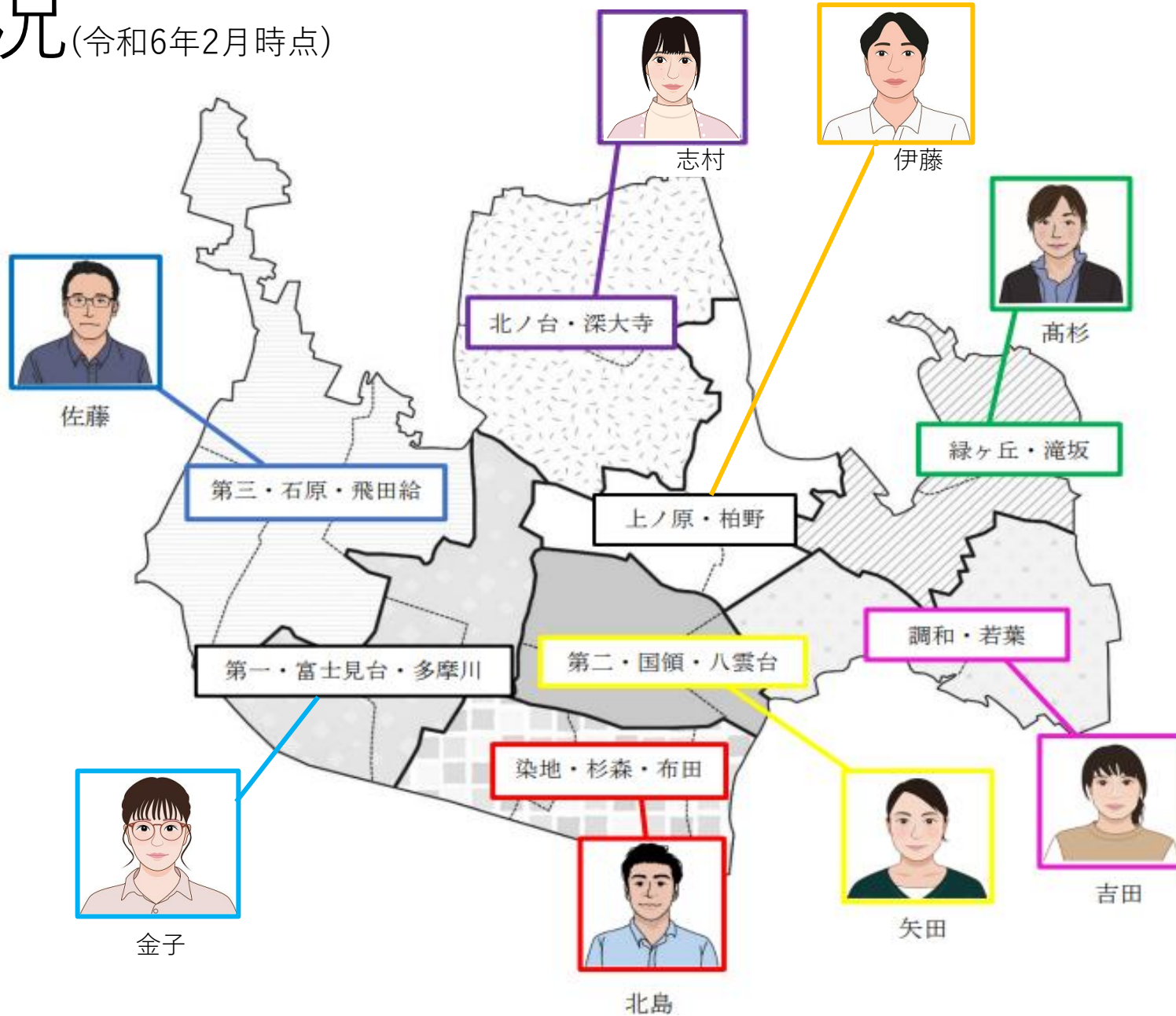
70代
スマホ所有者

スマホを使いこなせたら行動範囲が広がる。情報に接する機会が増える

社協が関わるスマホサロン

調布市社会福祉協議会
地域支え合い推進員 北島

配置状況(令和6年2月時点)



緑ヶ丘・滝坂

スマホを楽しむ会

知りたいこと、困りごと、やってみたいことを
お伺いに教えあいながら楽しく
体験、習得しましょう。

- 文字の打ち方
- LINE（ライン）でビデオ通話
- スマホの万歩計アプリ
- スマホでどういうことができるのか知りたい

参加費：無料

年齢：どなたでも

場所：緑ヶ丘地域福祉センター

日時：

第2土曜日 10:00-12:00

1対1で個別にご質問、ご相談いただける会です。

初心者の方も歓迎です！

開催予定日：9/9, 10/14, 11/11, 12/9

第3土曜日 13:30-15:30（定員20名）

参加者同士で和気あいあいと聞いたり教えたりします。

開催予定日：9/16, 10/7, 11/18, 12/16

*10月のみ日程が通常と異なります。



参加のお申し込み：市民活動支援センター 伊藤まで
03-3326-4088 火木土 9時～17時



協力：

調布市社会福祉協議会 地域支えあい推進員 高杉

地域福祉コーディネーター 目黒

市民活動支援センター コーディネーター 伊藤

2023年8月26日作成

スマホ de サロン

～ちょっと困ったを何とかしたい～

★出られない！

★掛けられない！

★電源ってどれ？

★撮った写真はどこにあるの？

★呼び出し音が鳴らないようにしたい！ など



ボランティアさんとお話をしながら、一緒に解決方法を探します。
ゆっくりお話を伺います。

スマートフォンをとおして楽しく交流しましょう。

日時 毎月 第2、第4火曜日 10:00～11:45(入退室自由)

場所 菊野台地域福祉センター 第2集会室

参加費 無料

問合せ 菊野台コーナー 042-481-6500(火・木・土)

※お手伝いしてくださる方を募集中！

ご相談者のお話をゆっくり聞いてくださる方、簡単な操作の質問に
答えてくださる方のご連絡もお待ちしています。

分からないことは、ボランティアさんと職員皆で調べます。

第二・八雲台・国領

スマホ・インターネットを もっと楽しみたい方あつまろう!!

新型コロナウイルス流行により、人との交流の形が変化し、オンライン上での交流・繋がりが地域でも増えてきています。その中で繋がることができずに孤立してしまったり、必要な情報が届かない方も多くいます。私たち「スマホ倶楽部」は、そのような方々がスマホやインターネットを利用でき、地域の中でも気軽に教え合える場所作りを目指しています。

スマホ倶楽部

こんな人がいたら、ぜひ遊びに来てください!

スマホを持ちたいけど、私にも出来るかしら?

スマホに変えてみたけど、わからないことがいっぱい!

まずはスマホに触ってみましょう!



参加費 300 円



年齢 どなたでも

スマホはご自身の物をご持参ください。



開催日	時間	場所	内容
毎月第1 土曜日	10:00~12:00 (開場 9:30)	調布南 キリスト 教会	スマホ・インターネットを使って やりたいこと、知りたいことを 当日参加者のみなさんと一緒に 体験します。

参加を希望される方は、申し込みをお願いいたします。

申し込み・連絡先

スマホ倶楽部

URL <https://smapho-club.jimdofree.com/>

Mail smapho.club@gmail.com



担当 花房 080-5194-8486

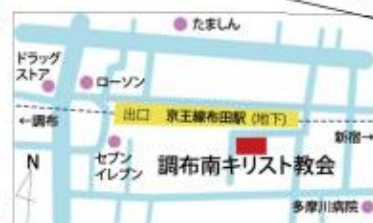
水野 070-8945-3759



主催：スマホ倶楽部

協力：調布市社会福祉協議会

地図



染地・杉森・布田



スマホに変えたら わからないことだらけ
そんな不安や疑問を解消しましょう

スマホちょっと相談室染地

開催日：毎月第1・4金曜日 第2土曜日

時 間：(各日2部制) 1部 13:30 時～ 2部 14:30～

会 場：染地地域福祉センター ボランティア室

定 員：1日6名(要申込)

申込締切：開催日の前日

- ★自分のスマホで操作を教えてほしい
- ★電話のかけ方がわからない？
- ★文字の入力ができない
- ★写真の撮り方がわからない？
- ★写真を送りたい
- ★インターネット検索をしたい
- ★メールの消し方がわからない？
- ★インターネットで何ができるの？ など

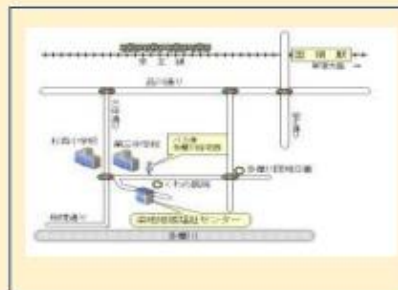


そんな時は「スマホちょっと相談室」へ
ボランティアさんが、優しく丁寧に質問にお答えします

《申込み・問合せ》

ボランティアコーディネーター
渡邊（染地コーナー）

TEL：042-481-3790



第一・富士見台・多摩川

名称	ひだまりサロン みんなDEネットサロン
会場	ノートルダム修道院「友愛の家」 （下石原） 📍
開催日	第3水曜日 10：00～12：00
定員	10人程度
問合せ	調布市社会福祉協議会 042-481-7693
費用	無料

第一・富士見台・多摩川

♥ スマホ交流会 ♥

スマホの楽しみ方やお悩みについて、
みんなでおしゃべりしませんか？

話をする中で、分からないことや知りたいことも
解決できるかも！

会 場 総合福祉センター 2階
ボランティア活動室

日 程 第4水曜日 10時～

費 用 無料



問合せ先 市民活動支援センター 小島町コーナー

☎ 042-481-7695

若葉・調和

スマホボランティア 養成講座



デジタル化が進む中、地域ではスマホの使い方がわからず取り残されている人がいます。「ちょっと困った」を助けるお手伝いしてみませんか？

〈対象〉スマートフォンを日常的にお使いでボランティアに興味のある方。両日程参加できる方。

2月15日（木）～1日目～

◇講義

場所：金子地域福祉センター
第2集会室

9：15～ 受付

9：30～ ガイダンス

10：00～ 講義

〈講師〉株式会社アミュー

12：00 終了

2月22日（木）～2日目～

◇ボランティア体験

場所：神代団地 第1集会室

9：15～ 集合

9：30～ 前回の振り返り
と確認

10：00～ スマホサロン

QRコード・LINEについて

11：30～ 振り返り

12：00 終了

〈申込み〉右記QRコードにてお申込みください

〈メ切〉2月13日まで（先着15名）

〈主催・問い合わせ先〉

調布市社会福祉協議会

地域支えあい推進員：吉田 042-481-7693



⑨ スマホの使い方を学ぶ講座ではありません。
スマホ操作にお困りの方へは別途企画中です！！



調布市高齢者支援室

2024年1月24日

1. 2023年4月から12月までの活動のご報告(⑦スマホ教室)

入門編・初級編の2プログラムを、染地・深大寺地区で実施。当該期間の参加人数は25名(全期間では242名)
参加者は染地地区・深大寺地区にお住いの自身のスマホを所有している65歳以上。参加者の半数以上が75歳以上の後期高齢者
事後アンケートの結果、多くの参加者から「満足だった」、「周りの人にもおすすめしたい」という評価を得た

開催実績・ 参加人数	2023年9月12日 午前/午後 初級編A 12名 2023年9月14日 午前/午後 初級編B 3名 2023年9月22日 午前/午後 初級編A 10名 (合計：25名)
【参考】 2023年3月までの開催実績・参加人数	2022年5月10日 午前/午後 入門 15名 2022年5月11日 午前/午後 入門 17名 2022年5月17日 午前/午後 初級 18名 2022年5月18日 午後 初級 10名 2022年5月20日 午後 初級 8名 2022年7月27日 午後 初級 5名 2022年8月1日 午後 入門 6名 2022年8月3日 午前/午後 初級 24名 2022年8月5日 午前/午後 初級 28名 2023年2月17日 午前 入門 5名 2023年2月17日 午後 初級 12名 2023年2月20日 午前/午後 入門 7名 2023年2月22日 午前/午後 初級 20名 2023年2月24日 午前/午後 初級 20名 2023年2月27日 午前/午後 初級 22名 (合計：217名) スマホ教室の様子  スマートフォン教室 CDC「百楽けんこう講座」  対象：市内在住の65歳以上の方 (電話しか使ったことがない方向け) ■会場：ふじみ交流プラザ・集会所3(深大寺東町) ■参加費：無料 ■定員：申し込み順12人(1人1講座のみ申し込み可) ■持ち物：お持ちのスマートフォン(貸し出しはありません) 初級編A：2時間30分 ●QRコードを読み取る ●アプリのダウンロード ●LINEの使い方 初級編B：2時間30分 ●スマートフォンを安全に使うためのポイント ●地図アプリの利用方法 ●カメラの使い方 開催日時・会場・お申込み先は裏面を▶
実施概要	入門編：電源を入れる、電話をかけるといったスマホの使い方が全然分からない方向け 初級編：写真を撮りLINEで共有できるようになることを目標とした、電話/カメラしか使ったことがない方むけ 初級編A: QRコードの読み取り・LINEの使い方 等 初級編B: 地図アプリの使い方・カメラの使い方 等

	日 時	講習内容	対象機種	講師人数	受講者人数	実施コマ数
第1回目	8/16(水)、17(木)午前	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	Android	4	8/16 5人 8/17 6人	6
第2回目	8/18(金)午前	マップを使いこなそう ③アプリのインストール方法 ⑥地図アプリの利用法 ⑦マイナンバーの活用方法	機種問わず	4	6	3
第3回目	9/6(水)、7(木) 午前	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	Android	4	9/6 6人 9/7 5人	6
第4回目	9/12(火)午前	LINEを活用しよう ③アプリのインストール方法 ⑦SNS(ソーシャル・ネット・キック・サービス)の使い方	機種問わず	4	6	2
第5回目	9/14(木)午前	スマホカメラの魅力 ③アプリのインストール方法 ②電話のかけ方、カメラの使い方	機種問わず	4	6	2
第6回目	9/25(月)、26日(火)午前	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	iPhone	4	9/25 6人 9/26 5人	6
第7回目	10/10(火)、11(水)午後	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	Android	4	6	6
第8回目	10/12(木)午前	マップを使いこなそう ③アプリのインストール方法⑥地図アプリの利用法 ⑦マイナンバーの活用方法	機種問わず	4	6	3
第9回目	10/26(木)午前	オンライン会議に参加しよう ③アプリのインストール方法 ⑨オンライン会議システムの利用法	機種問わず	4	6	2
第10回目	11/7(火)、8(水)午前	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	iPhone	4	5	6
第11回目	11/9(木)、10(金)午前	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	Android	4	11/9 6人 11/10 5人	6
第12回目	11/20(月)午後	スマホカメラの魅力 ③アプリのインストール方法 ②電話のかけ方、カメラの使い方	機種問わず	4	6	2
第13回目	11/22(水)午後	いざという時のスマホ ⑦健康保険証利用の登録・公金受取口座の登録 ⑧全国版救急受信アプリ(Q助)の利用方法	機種問わず	4	6	2
第14回目	12/11(月)、12(火)午後	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	Android	4	6	6
第15回目	12/14(木)午前	マップを使いこなそう ③アプリのインストール方法 ⑥地図アプリの利用法 ⑦マイナンバーの活用方法	機種問わず	4	6	3
第16回目	1/11(木)、12(金)午前	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	iPhone	4	7	6
第17回目	1/11(木)、12(金)午後	スマホ基本のキ〈スマホを安全に楽しく〉 ①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑤スマートフォンを安全に使うためのポイント ⑥マイナンバーカードの申請方法	Android	4	1/11 7人 1/12 6人	6
計				68	103	73

2023年9月～2024年1月

スマートフォン 講習会

無料

知らなかった
なあ

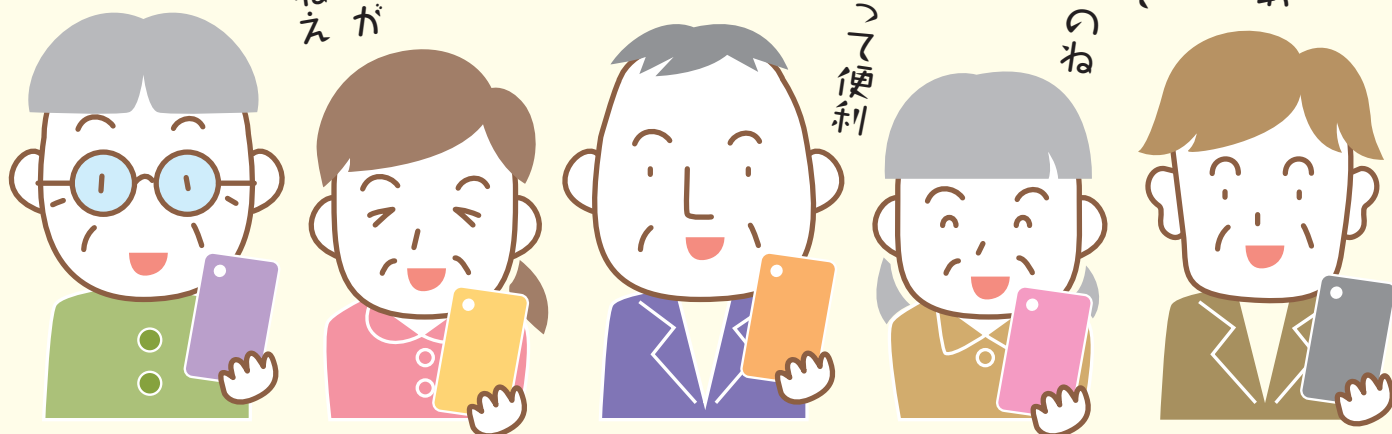
アプリって

楽しいのね

地図
って便利

こんなことが
できるのねえ

へえ



年齢に関わらずご参加いただけます
この機会に、スマホをさらに使いこなしてみませんか？

調布市シルバー人材センター開催

シルバー人材センターの会員(認定講師)にスマートフォンの基本を学びます。

場所：
調布市シルバー人材センター
東京都調布市小島町3-87-4
「調布駅」下車 徒歩約12分
「京王多摩川駅」下車
徒歩約7分
※当センターに駐車場は
ございません。



CLIC(クリック)開催

CLIC(クリック)：NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム

習得したい操作や方法を
選ぶことができる講習会です。

場所：調布市市民プラザあくろす

本事業は総務省
「利用者向けデジタル活用支援推進事業」
の補助事業です。



2023年9月～2024年1月 スマートフォン講習会(無料)

この講習会は総務省「利用者向けデジタル活用支援推進事業」の補助事業として実施する無料講習会です。ご自分のスマートフォンと筆記用具を持参してください。

申込開始日は電話が大変混み合います。ご質問などは事前にお問合せください。

調布市シルバー人材センター開催

日時	講習内容(内容の詳細は、下記講習内容詳細を参照)	対象機種	受付開始日
9/6(水)、7(木)午前	スマホ基本のキ<スマホを安全に楽しく>①②③④⑧①	Android	8/7(月)～
9/12(火)午前	LINEを活用しよう③⑦	機種問わず	
9/14(木)午前	スマホカメラの魅力②③	機種問わず	
9/25(月)、26日(火)午前	スマホ基本のキ<スマホを安全に楽しく>①②③④⑧①	iPhone	9/7(木)～
10/10(火)、11(水)午後	スマホ基本のキ<スマホを安全に楽しく>①②③④⑧①	Android	
10/12(木)午前	マップを使いこなそう③⑥②	機種問わず	
10/26(木)午前	オンライン会議に参加しよう③⑨	機種問わず	10/23(月)～
11/7(火)、8(水)午前	スマホ基本のキ<スマホを安全に楽しく>①②③④⑧①	iPhone	
11/9(木)、10(金)午前	スマホ基本のキ<スマホを安全に楽しく>①②③④⑧①	Android	
11/20(月)午後	スマホカメラの魅力②③	機種問わず	12/7(木)～
11/22(水)午後	いざという時のスマホ⑦⑧	機種問わず	
12/11(月)、12(火)午後	スマホ基本のキ<スマホを安全に楽しく>①②③④⑧①	Android	
12/14(木)午前	マップを使いこなそう③⑥②	機種問わず	
1/11(木)、12(金)午前	スマホ基本のキ<スマホを安全に楽しく>①②③④⑧①	iPhone	
1/11(木)、12(金)午後	スマホ基本のキ<スマホを安全に楽しく>①②③④⑧①	Android	

●午前：9時30～12時30分 午後13時30分～16時30分 ●会場：(公社)調布市シルバー人材センター
●講師：シルバー人材センター会員(認定講師) ●定員：申し込み順 各回6人

講習内容詳細

①電源の入れ方、ボタン操作等 ②電話のかけ方、カメラの使い方 ③アプリのインストール方法 ④インターネットの利用方法 ⑥地図アプリの利用方法 ⑦SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の使い方 ⑧スマートフォンを安全に使うためのポイント
①マイナンバーカードの申請方法 ②マイナポータルの活用方法 ⑦健康保険証利用の登録・公金受取口座の登録 ⑧全国版救急受信アプリ(Q助)の利用方法

申込・問い合わせ：(公社)調布市シルバー人材センター ☎042-487-9375 ※平日 8時30分～17時

CLIC(クリック)NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム開催

日程(時間は下記参照)	講習内容	会場	受付開始日
9/26(火)★	●電源の入れ方、電話のかけ方 ●ボタン操作 ●カメラの使い方	あくろすホール1	9/12(火)～
9/29(金)★	●スマートフォンの安全な使い方 ●インターネットの利用方法	あくろす研修室3	
10/3(火)	●アプリインストール ●LINEの使い方	あくろす研修室2	
10/6(金)	●インターネットの利用方法 ●マイナンバーカード申請	あくろす研修室3	10/24(火)～
10/10(火)	●インターネットの利用方法 ●地図アプリの使い方	あくろす研修室2	
10/11(水)	●アプリインストール ●e-taxの利用方法	あくろす研修室3	
10/13(金)★	●電源の入れ方、電話のかけ方 ●ボタン操作 ●カメラの使い方	あくろすホール1	10/24(火)～
10/20(金)★	●スマートフォンの安全な使い方 ●インターネットの利用方法	あくろすホール1	
10/24(火)	●アプリインストール ●LINEの使い方	あくろす研修室2	
10/25(水)	●インターネットの利用方法 ●地図アプリの使い方	あくろす研修室2	
10/27(金)	●アプリインストール ●全国版救急受信アプリ(Q助)の利用方法	あくろす研修室2	
10/31(火)★	●スマートフォンの安全な使い方 ●インターネットの利用方法	あくろす研修室2	
11/1(水)★	●スマートフォンの安全な使い方 ●インターネットの利用方法	あくろす研修室3	10/24(火)～
11/7(火)★	●電源の入れ方、電話のかけ方 ●ボタン操作 ●カメラの使い方	あくろす研修室3	
11/10(金)	●インターネットの利用方法 ●地図アプリの使い方	あくろす研修室3	
11/14(火)	●アプリインストール ●コロナ接種証明書の取り方	あくろす研修室2	
11/15(水)★	●電源の入れ方、電話のかけ方 ●ボタン操作 ●カメラの使い方	あくろす研修室2	
11/17(金)★	●スマートフォンの安全な使い方 ●インターネットの利用方法	あくろす会議室2	
11/21(火)	●アプリインストール ●LINEの使い方	あくろす研修室3	
11/22(水)	●インターネットの利用方法 ●地図アプリの使い方	あくろす研修室3	
11/24(金)	●アプリインストール ●LINEの使い方	あくろす研修室3	
11/28(火)	●インターネットの利用方法 ●地図アプリの使い方	あくろす会議室2	
12/1(金)	●アプリインストール ●LINEの使い方	あくろす研修室2	
12/5(火)	●アプリインストール ●LINEの使い方	あくろす研修室3	

※ ★はスマートフォンの貸し出し有り(先着1名) ※ アプリインストールはインストール用パスワードを持参)

●13時30分受付開始、14時開始、16時終了 ●会場：市民プラザあくろす(国領駅より徒歩1分・コクティエ2F・3F)

●定員：申込順 各回8人(2講座まで申込可)

申込・問い合わせ：CLIC(クリック) ☎042-487-4282 ※平日 10時～17時

NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム

2023年度 スマホ講習会：アンケート結果
(総務省：【令和4年度第2次補正予算デジタル活用支援推進事業】)

定員	192 名	24コマ×8名
参加者数	139 名	72.4%
アンケート回答者数	137 名	

性別・年齢取得せず

機種（講習会時に確認）

アンドロイド		iPhone	不明	計
一般機	らくらくフォン	28	0	139
74	37			
53.2%	26.6%			
111				
79.9%		20.1%	0.0%	100.0%

iphoneの所有率は変化なし
らくらくフォン系が9.8%⇒26.6%に
スマホ保有率が上がり、その1台目としてらくらくフォンを選んだか？

利用歴総務省指定の設問に含まれず

利用頻度総務省指定の設問に含まれず

用途（複数回答）総務省指定の設問に含まれず

相談相手（複数回答）

	家族	友人・知人	店舗スタッフ	いない	その他	計
	43	15	15	64	1	138
	31.2%	10.9%	10.9%	46.4%	0.7%	100.0%

相談相手がいない：46.7%⇒46.4%
以前として半数弱が相談できないでいる

マイナカード取得総務省指定の設問に含まれず

どこで知ったか(複数回答)

	調布市市報	調布市ホームページ	チラシ	主催者ホームページ	デジタル活用支援ポータルサイト	電話	紹介	友人等の紹介	主催者から対面で情報提供	未回答	計
	75	19	45	7	3	2	0	2	1	0	154
	48.7%	12.3%	29.2%	4.5%	1.9%	1.3%	0.0%	1.3%	0.6%	0.0%	100.0%

市報：60.8%⇒48.7%
チラシ：18.4%⇒29.2%
紙媒体計：79.2%⇒77.9%
以前として紙媒体が有力

満足度

	満足	やや満足	やや不満足	不満足	未回答	計
	89	45	3	0	0	137
	65.0%	32.8%	2.2%	0.0%	0.0%	100%

満足の率はほぼ変化なし。

今後の改善点（任意）

	講師の教え方	周知広報	予約受付	時間が短い	時間が長い	開催場所	その他	計
	12	12	12	21	4	10	9	80
	15.0%	15.0%	15.0%	26.3%	5.0%	12.5%	11.3%	100.0%

その他
androidとiOSは別の日にして欲しい：2件
教材 7件
室温 1件
初心者には総務省の内容を2時間で終えるにはハードルが高いか

やってみたいこと（複数回答）

	SNS	検索	Web会議	地図	交通案内	携帯各社のアプリ	ネットショッピング	動画視聴
	47	24	20	45	40	11	25	24
	10.9%	5.6%	4.7%	10.5%	9.3%	2.6%	5.8%	5.6%
	健康管理	電子決済	カメラ	飲食配達	ネットバンキング	家計簿	フリマ	ゲーム
	40	32	33	4	11	10	4	6
	9.3%	7.4%	7.7%	0.9%	2.6%	2.3%	0.9%	1.4%
	マイナカード申請	マイナポータル	マイナポイント	確定申告	オンライン診療	行政手続き	その他	計
	2	6	1	19	16	10	0	430
	0.5%	1.4%	0.2%	4.4%	3.7%	2.3%	0.0%	100%

SNS、地図、交通案内、健康管理のニーズが高い

【2023 年度】総務省スマホ講習会 開催結果 概要

■計24回開催(昨年度は18回)

■アシスタントについて

今回は3団体に依頼。

> パソコンサークル

> ちょうふこどもネット

> ポラリス(CDC 事業:染地デジタルリビングラボでスマホ相談会を常時実施)

※調布パソコンサークルさんの会員(主にシニア層)と、ちょうふこどもネットさんの若者層、そこにポラリスさんの地元の主婦や女性層が加わり、多世代の交流にも大きく寄与いたしました。

■カリキュラムについて

・国が「必須」として指定したマイナンバー関係やコロナ関係の講習会は受講者がかなり少ない状況でした・・・

(一人も受講者がいなければ採択自体を取り消すと言われ、日を変えてでも受講者を集めるように、とのこと)

■その他、気づいたこと

- ・相変わらず、らくらくフォンなどの独自スマホが講習会のスムーズな進行のハードルに。
- ・当日キャンセル、無断キャンセル、間違えて他の日に参加、などが散見。
- ・受講に必要なアプリの説明を使用とした際に、OS のアップデートが始まってしまい、操作ができなくなるケースも多々あり。

■今後の予定

- ・都内で調布市が「自治会が一番減少している」とのこと。
- ・自治会の課題
 - 「役員・運営の担い手不足」86.1%
 - 「役員の高齢化」82.8%
- ・国で設置した委員会では、こうした課題の解決策の1つとして、地方自治体による「デジタル化」の取り組みの必要性がある、と提言。

CLIC ではこの提言を受け、自治会主催のスマホ講習会を企画。

東京都の自治会向け補助金を活用し、2024 年 5 月～7 月に「上布田自治連合会」主催でスマホ講習会を開催予定(現在、採択結果待ち)

>「役員間の連絡が LINE でできるようになる」とことと将来的に「会員にデジタル的な連絡ができるようになる」ことを目指す。

(自治会に興味はあるが、毎度、(回覧板の受け渡しで)訪問されることや回覧板を次に渡さなければならないことが嫌という、声も多くあり)⇒脱・回覧板

NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム

会員へのデジタル的な情報連絡については、現在、調布市商工会の事業として、商店会内の情報伝達をデジタル的に行えるシステムを開発中。

メール・SMS・FAX で一斉送信可(次のステップとして LINE にも送れるように開発予定)
メールや SMS については既読確認もできることも特徴。

■本システムの実績

つつじヶ丘商店会

- ・2020年以前:全会員(約100事業所)に役員などが手渡しで配布
その後、メールアドレスや携帯番号などを調査、収集
- ・2023年:同システムを活用し、手渡しは 16 件まで減少
※100%全会員にデジタルでの情報伝達は無理。
一定程度、手渡しが必ず残るのは仕方がない。

本システムを自治会会員向けの情報伝達ツールとして活用できる可能性あり。

令和5年度 東京都連携事業

シニアのためのスマートフォン体験会

及びスマートフォン相談会 in 北部公民館



体験会参加者（定員36人）

（単位：人）

	7/26(水)	10/1(日)	1/11(木)	小計	
午前	13 (11)	5 (11)	6 (17)	24 (39)	
午後	18 (8)	8 (12)	11 (17)	37 (37)	61 (76)

相談会参加者（定員40人）

（単位：人）

	7/28(金)	10/5(木)	—	小計	
午前	14 (10)	9 (12)	— (11)	23 (33)	
午後	9 (8)	9 (13)	— (16)	18 (37)	41 (70)



※()内は、前年度実績

※相談会はマンツーマン、1人30分、各回4ブース設置

※相談会第3回目は1/13(土)に開催する予定であったが、各自治体から想定を超える数の相談会の希望があり、派遣可能なアドバイザー数を大幅に上回ってしまったため中止とした

【共通】

*募集はすべて申込み順で受付した。

*体験会及び相談会ともすべて事前申込制とし、周知は市報ちょうふ、公民館だより「北の杜通信」及び市HPでおこなった。

*体験会参加者（スマホ未所持者の希望者）へのスマホ機器貸出し（貸出期間1箇月）は、7月8人、10月2人、1月4人計14人で、希望者全員へ貸し出しを行った。（前年度は貸出希望者13人）

参加者からの意見・感想（抜粋）原文のまま

- ・年寄りがもっとスマホを使いやすいように体験場があればよい。
- ・もう少し、色々なアプリの使用方法とかその際のわかり易い例題などまじえての説明が受けたかった。
- ・次回の相談会にも参加したい。（体験会参加者）
- ・非常に細かく説明して頂き大変役に立ちましたが、1回聞いただけでは中々覚えられないので、何回も使用して覚えてゆかなければと思います。
- ・もう少し時間が長くあったら良かったです。（相談会参加者、多数意見）
- ・今後とも同様な相談会を開催してほしい。



事業担当者の感想

- ・7月実施の際には、生活文化スポーツ部産業振興課の職員が所管のキャッシュレス決済ポイント還元についてのPR、個別相談を行った。本事業を他課と連携して実施できたことは大きな成果であった。
- ・参加人数は昨年度と比較すると減少傾向であった。スマホ貸出希望者も減少していることから推測すると、スマホ所持者は増加しているが、操作不慣れな方が少しずつ減少しているのではないかとと思われる。しかし、年代別でみると80歳代の参加は依然として多く、前年度の参加者が再度体験会に参加された方もいたので、この事業を地道に続けていくことは必要であると強く感じた。
- ・当日会場受付を行っている団体が多い中、公民館は事前の予約制をとっているため、待ち時間がなくスムーズに相談ができてよかったとお声をいただいた。
- ・第2回目の開催は他団体と日程が近く、市報記事が同じ紙面での掲載となってしまった。その結果、交通の便のいい他施設へ受講者が流れてしまったと思われ受講率が低かった。市内での開催日を分散し日程の幅を広げるなどの調整が図られると、より一層多くの方が参加できるのではないかとと思われる。

■報告書作成協力者（50 音順）

・調布地域情報化推進協議会 幹事

大槻 昌美

竹中 裕子

南條 勉

平澤 和哉

三木 哲也

水田 征吾

水戸 和幸

峯水 延浩

横山 泰治

・市民参加者

小柳 久江 様

幸 智道 様

長友 真理子 様

名取 訓 様

堀 英樹 様

山口 英樹 様

竹谷 正明 様

事務局：特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム（CLIC）

発行：特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム（CLIC）

協力：調布地域情報化推進協議会